トロルに
敗北する
マトナ
洞窟で
NTR
淫乱交尾♡

ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ビク
モミッ
ビク
モミッ
モミッ
ビクッ…
ビクッ
ヒク…

❶
□――ある日の夕方、辺境の田舎町にて。

魔戸崎マトナは、彼氏(助手)とともに魔物の調査をしていた。
田んぼ道、岩山、廃墟街など。
ひたすら町の周囲を歩いて回っている。

『うーん、町長の話では、
この付近でトロルが出るらしいんだよね～。
町人が襲われる事件が頻繁に発生してる、と。
しかし、様々な魔狩屋に依頼しても討伐できず。
結果、天才最強の私に依頼が回ってきたわけだ♪』

『そういうわけだな。
自分で天才最強とか言うのはどうかと思うが…』

『本当のことだもーん♪』

『はいはい(呆れ)。
とは言え、この付近には放置されたトンネル、洞窟も多い。
地形が歪んでいるな。いったいどこに潜んでいるか分からない。
探すのは大変だぞ…』

――と、結果は彼氏の予想通り。
いつの間にか夜になり、廃墟街の奥地に迷い込んでしまった。
夜に学生が歩いていることもあり、
周囲の住民(浮浪者や孤児)からも不審な目で見られている。

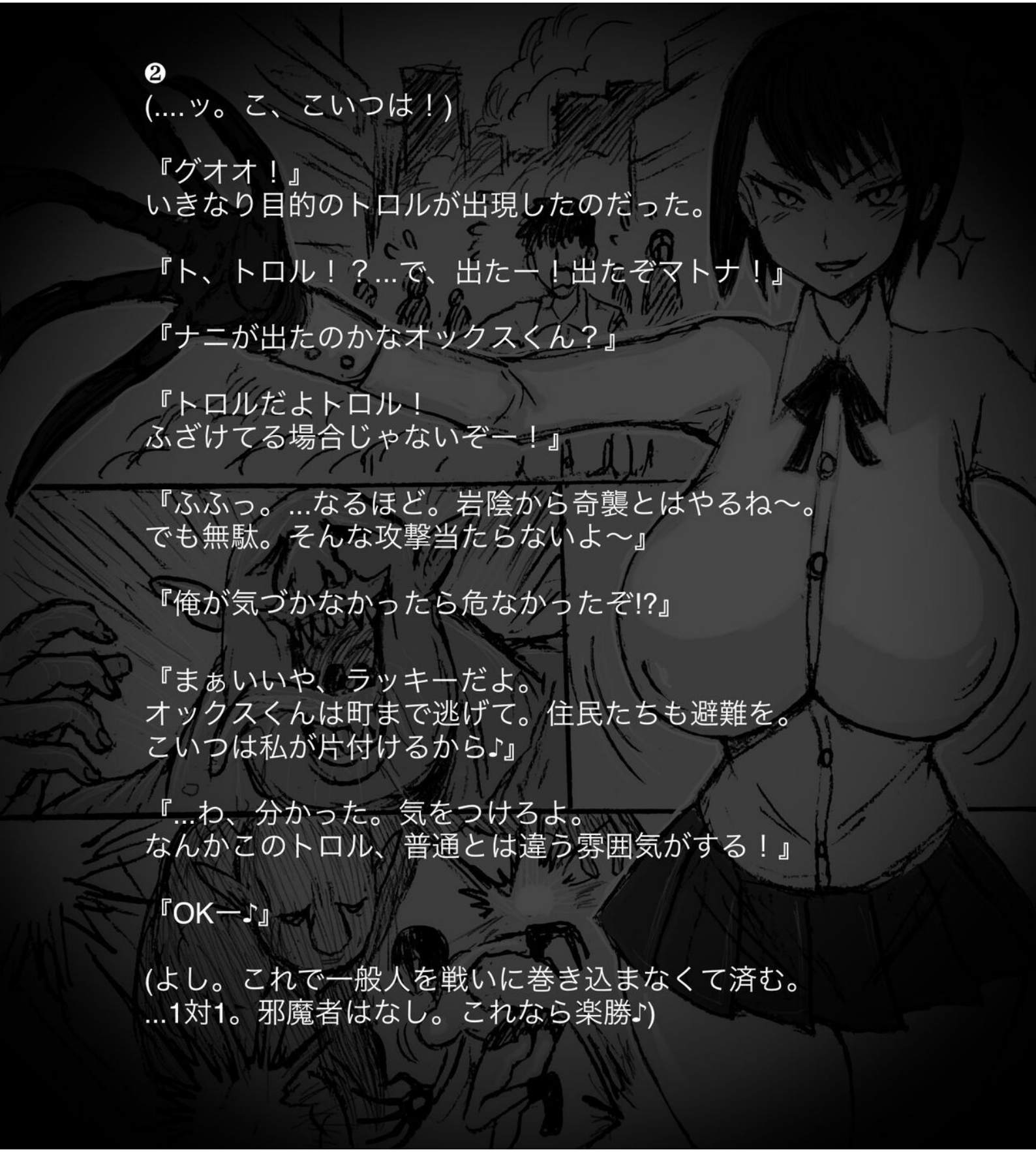
『これは、さすがに調査を打ち切るしかないな。
明日に出直そうか』

『む～、悔しい。1日中探したのにー！』

――と、考えたその時。

『ん？…マトナ後ろ！岩陰から！』
『おっ』

ドゴォーン！



❷
(....ッ。こ、こいつは！)

『グオオ！』
いきなり目的のトロルが出現したのだった。

『ト、トロル！？...で、出たー！出たぞマトナ！』

『ナニが出たのかなオックスくん？』

『トロルだよトロル！
ふざけてる場合じゃないぞー！』

『ふふっ。...なるほど。岩陰から奇襲とはやるね～。
でも無駄。そんな攻撃当たらないよ～』

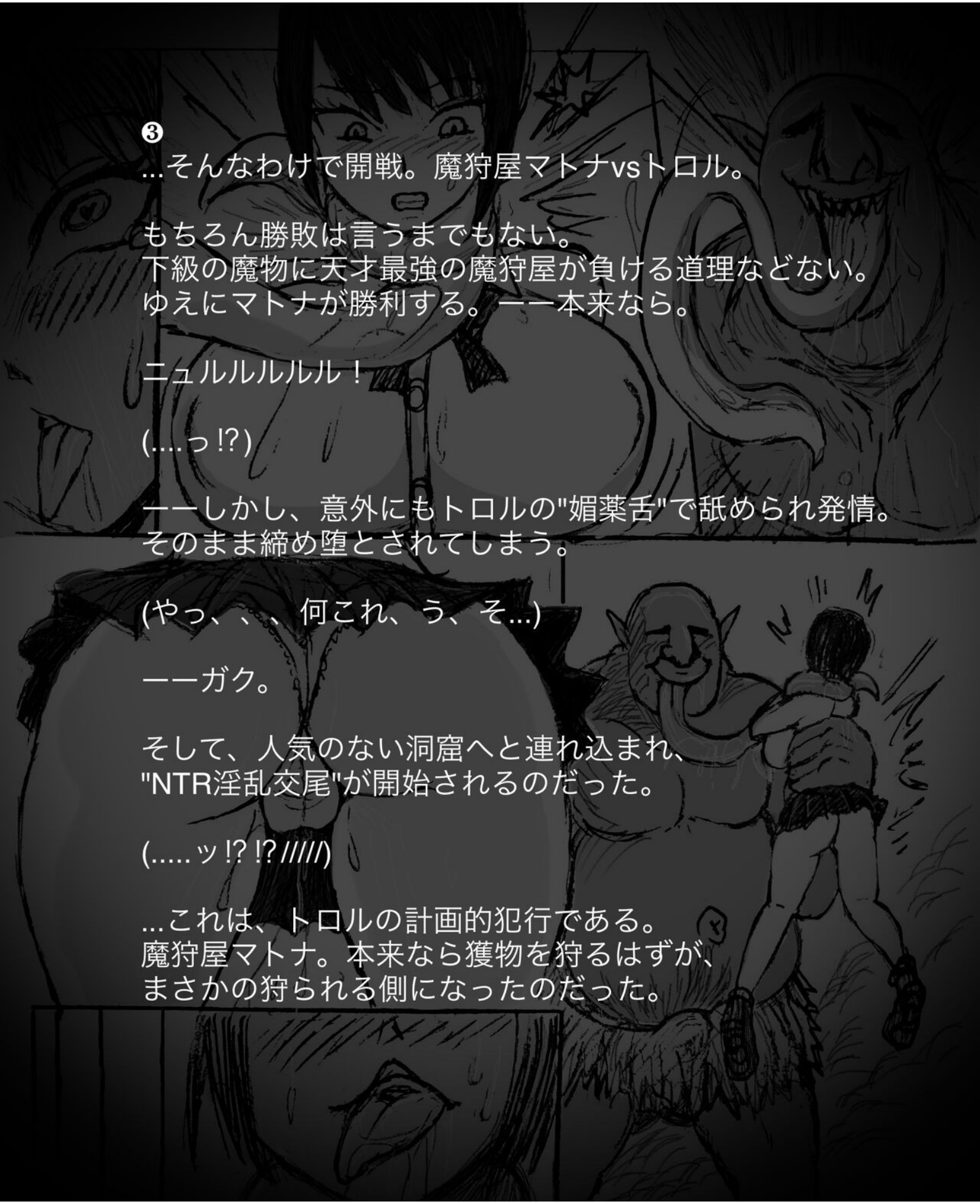
『俺が気づかなかったら危なかったぞ!?』

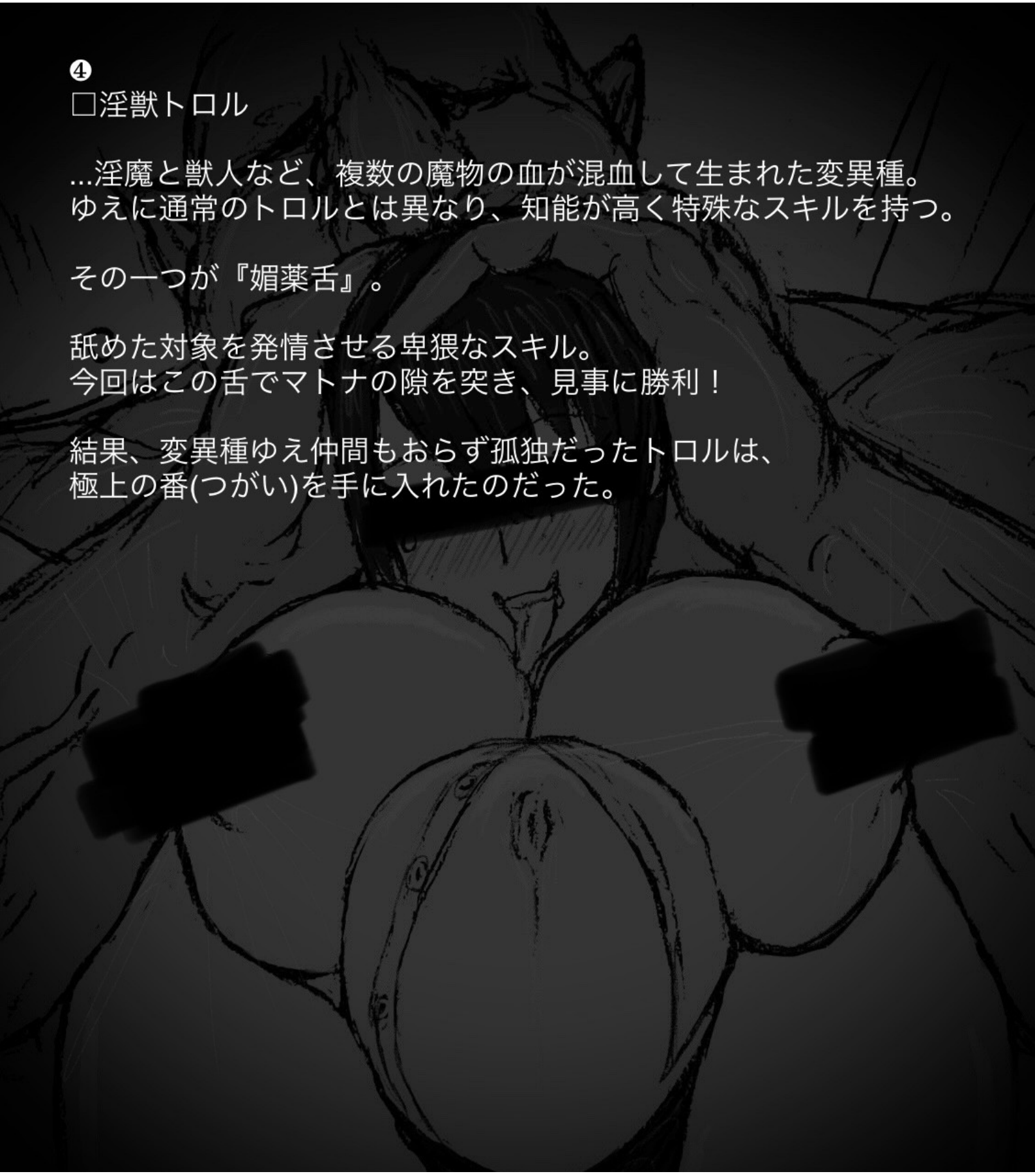
『まぁいいや、ラッキーだよ。
オックスくんは町まで逃げて。住民たちも避難を。
こいつは私が片付けるから♪』

『...わ、分かった。気をつけろよ。
なんかこのトロル、普通とは違う雰囲気がする！』

『OKー♪』

(よし。これで一般人を戦いに巻き込まなくて済む。
...1対1。邪魔者はなし。これなら楽勝♪)


❸
...そんなわけで開戦。魔狩屋マトナvsトロル。
もちろん勝敗は言うまでもない。
下級の魔物に天才最強の魔狩屋が負ける道理などない。
ゆえにマトナが勝利する。ーー本来なら。
ニュルルルルル！
(....っ!?)
ーーしかし、意外にもトロルの"媚薬舌"で舐められ発情。
そのまま締め堕とされてしまう。
(やっ、、、、何これ、う、そ...)
ーーガク。
そして、人気のない洞窟へと連れ込まれ、
"NTR淫乱交尾"が開始されるのだった。
(.....ッ!? !?/////)
...これは、トロルの計画的犯行である。
魔狩屋マトナ。本来なら獲物を狩るはずが、
まさかの狩られる側になったのだった。



❹
□淫獣トロル

…淫魔と獣人など、複数の魔物の血が混血して生まれた変異種。
ゆえに通常のトロルとは異なり、知能が高く特殊なスキルを持つ。

その一つが『媚薬舌』。

舐めた対象を発情させる卑猥なスキル。
今回はこの舌でマトナの隙を突き、見事に勝利！

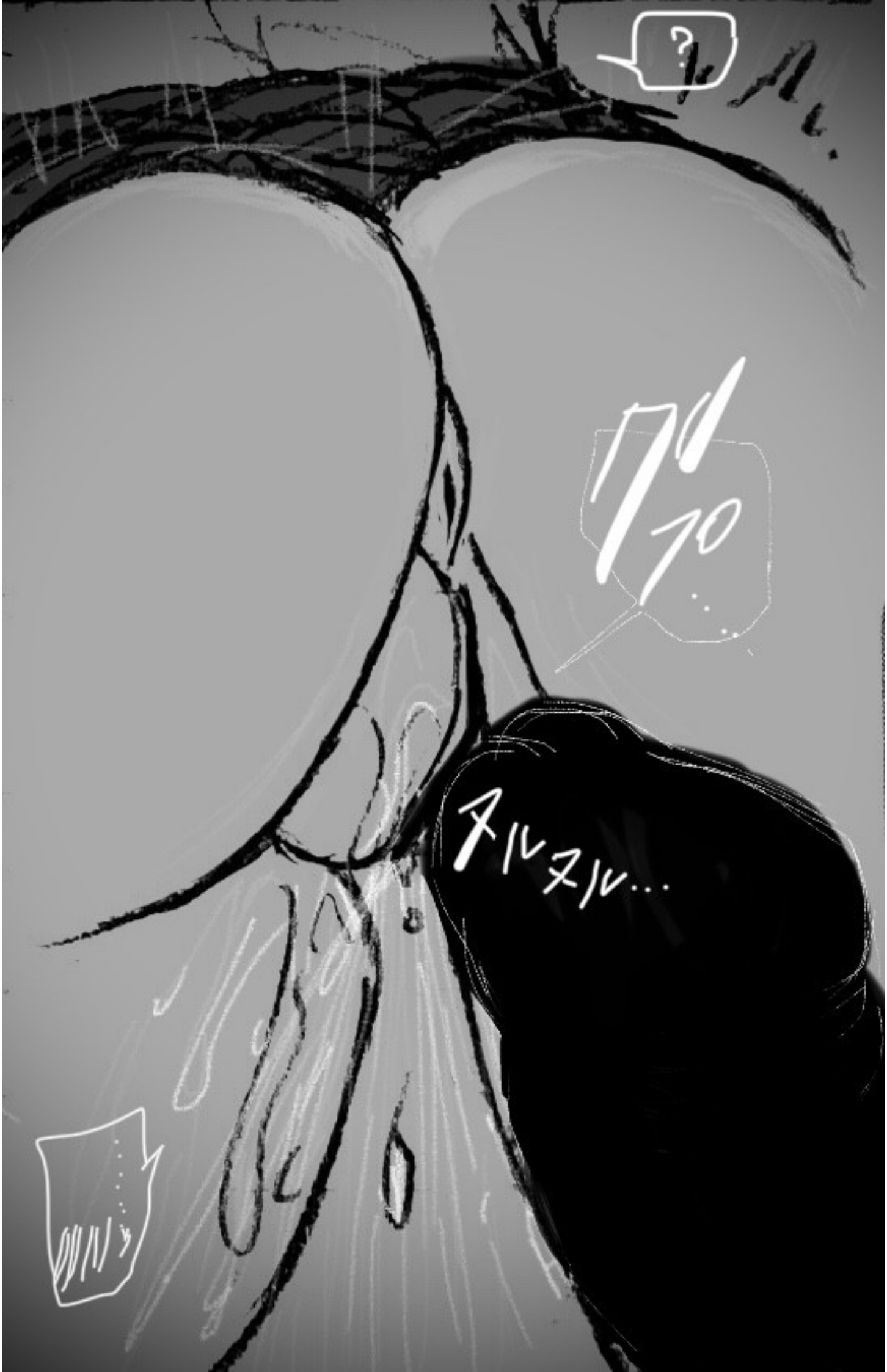
結果、変異種ゆえ仲間もおらず孤独だったトロルは、
極上の番(つがい)を手に入れたのだった。

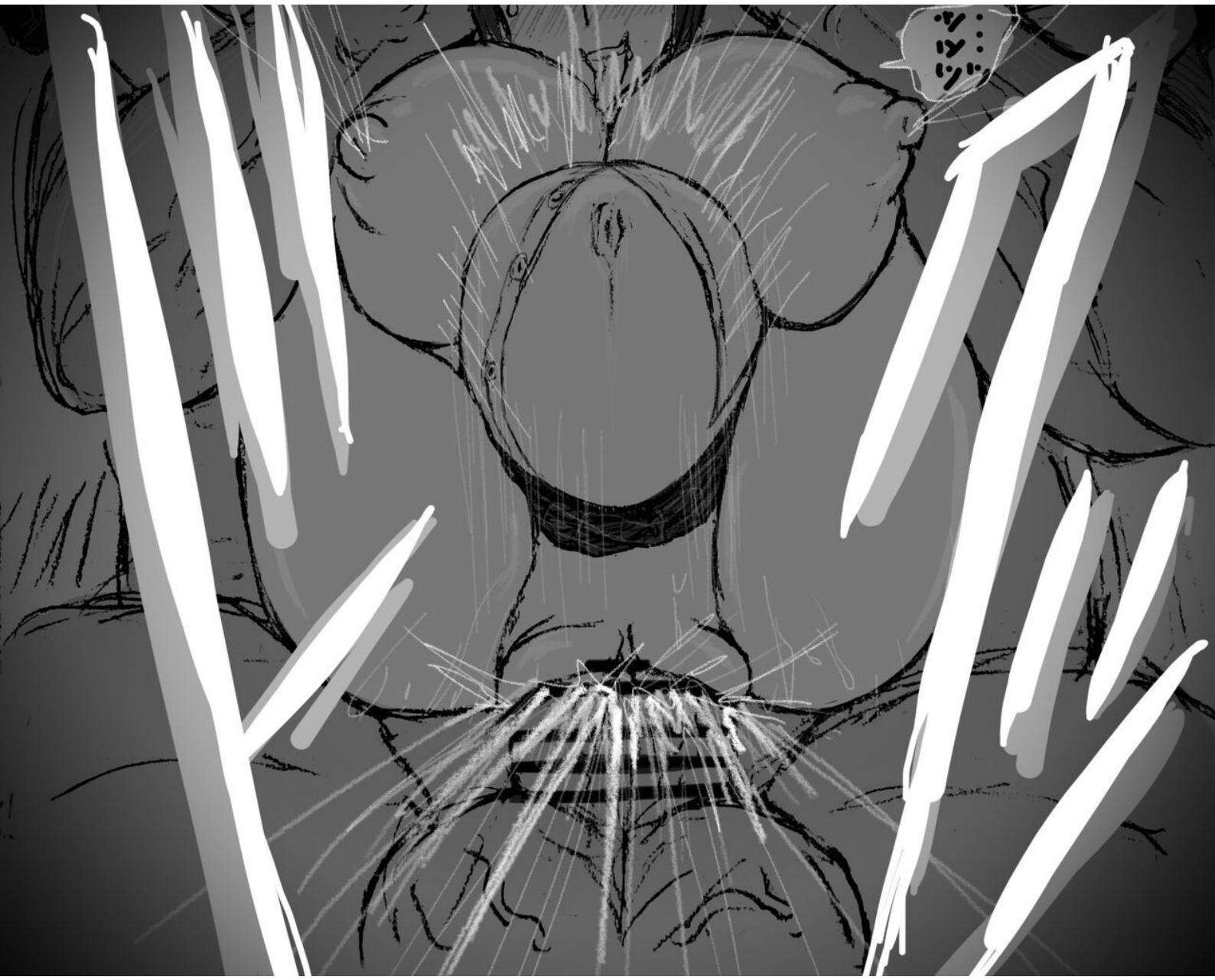
こんなザコ
今すぐに…
く…
油断した…
でも大丈夫
ヒク
ヒク
ヒク

レロレロ…ッ
ヌルルッ
え？
レロ
レロ
レロ
プッ
ビクッ
!!

んほぉ!?
乳首ナメちゃダメえええぇぇっ
おッイグッ
アヘッ♡
イグゥゥゥゥッ♡♡♡
ビクッ
ビクッ
ビクッ

……♡
ヒュー
ヒュー
ヒュー


?
ヌルヌル…

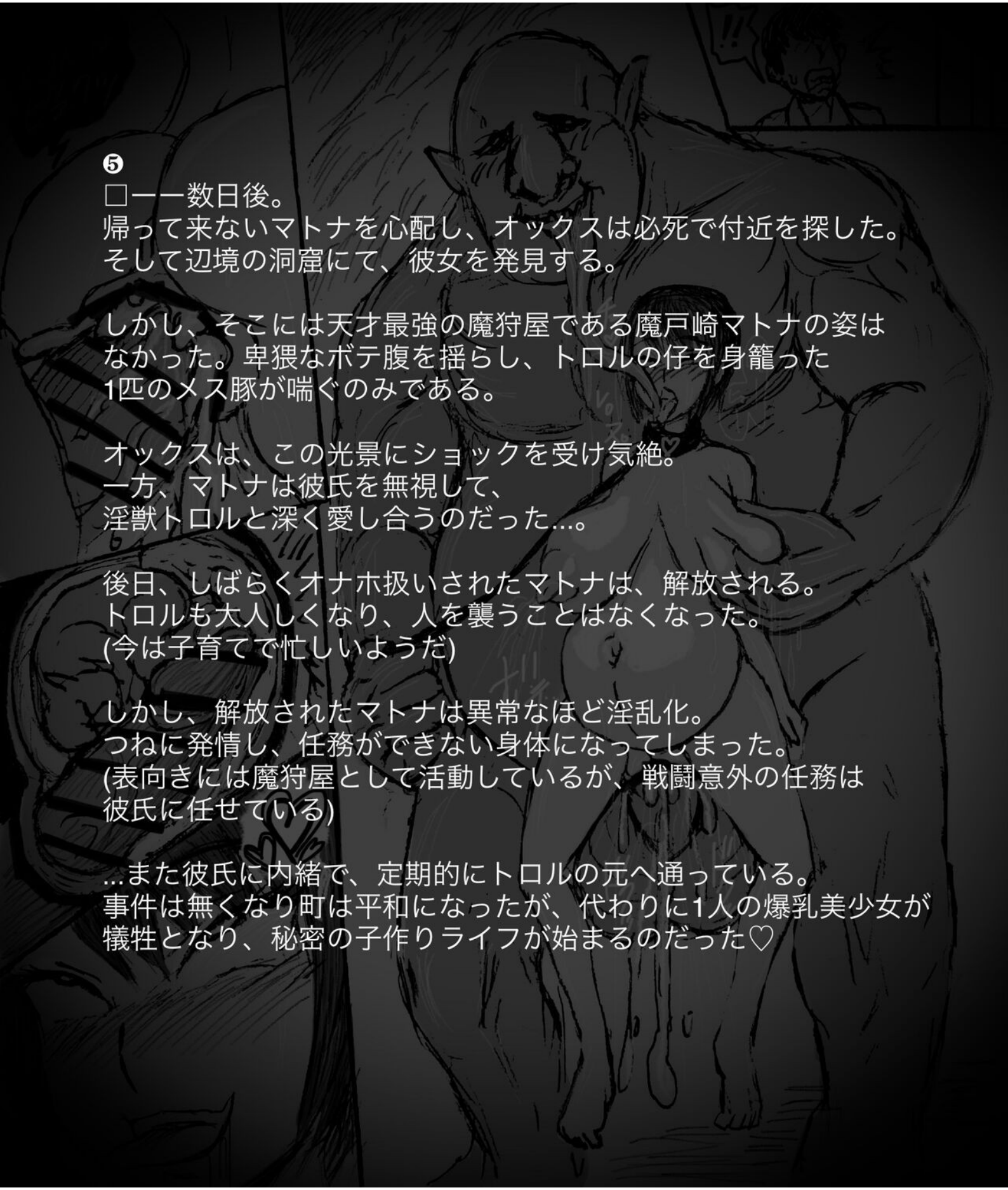


ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビュルルルル
ブシャアアア
トビュルルルル

ゴヘ
ギモ
ガク
ガク
ガク
壊れ
あ
ドクン…
ドクン…
ドクン…
1/70
1/70
1/70
孕

あへ♡
エへ♡
ヒクッ
ヒクッ
ムニ
ムニ
ムニ…
パン
パン
パン…
パン
パン…
パン…

!!
ビクンッ
ビクッ
ドクッ
ドクッ



❺
□ーー数日後。
帰って来ないマトナを心配し、オックスは必死で付近を探した。
そして辺境の洞窟にて、彼女を発見する。

しかし、そこには天才最強の魔狩屋である魔戸崎マトナの姿は
なかった。卑猥なボテ腹を揺らし、トロルの仔を身籠った
1匹のメス豚が喘ぐのみである。

オックスは、この光景にショックを受け気絶。
一方、マトナは彼氏を無視して、
淫獣トロルと深く愛し合うのだった…。

後日、しばらくオナホ扱いされたマトナは、解放される。
トロルも大人しくなり、人を襲うことはなくなった。
(今は子育てで忙しいようだ)

しかし、解放されたマトナは異常なほど淫乱化。
つねに発情し、任務ができない身体になってしまった。
(表向きには魔狩屋として活動しているが、戦闘意外の任務は
彼氏に任せている)

…また彼氏に内緒で、定期的にトロルの元へ通っている。
事件は無くなり町は平和になったが、代わりに1人の爆乳美少女が
犠牲となり、秘密の子作りライフが始まるのだった♡

ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ビク
ビク
ムニ
モミッ
ビク
モミッ
ムニ
モミッ
ビク
ビクッ…
ドプ
ヒク…
ドプ